

日本労働社会学会 『通信』  
v o l . XVII , no. 5 ( 2005 年 5 月 )  
日本労働社会学会事務局 ( 第 1 7 期 )  
〒402-8555 山梨県都留市田原 3 - 8 - 1  
都留文科大学社会学科 田中夏子 ( たなかなつこ )  
tel.0554-43-4341 fax.0554-43-4347  
e-mail: natsu@tsuru.ac.jp  
学会 HP:<http://www.jals.jp>

郵便振り込み口座番号  
0 0 1 5 0 - 8 5 0 7 6  
「日本労働社会学会 村尾裕美子」  
銀行振り込み口座番号  
東京三菱銀行 大塚支店  
普通 口座番号 1 5 1 9 0 5 1  
「日本労働社会学会 会計 村尾裕美子」

-----  
目次

- . 第 7 回開催労働社会学研究会開催日程
- . 助成金のご案内 ( 日本証券奨学財団 )
- . 次回の研究例会 / 幹事会日程

-----  
. 第 7 回関西労働社会学研究会開催のお知らせ ( 辻 勝次・鈴木良始 )  
第 7 回の関西労働社会学研究会を以下の要領で開催しますので、会員の方も  
員でない方もご参加ください。参加費は無料です。

日時 : 2005 年 6 月 25 日 ( 土 ) 午後 1 時 ~ 5 時  
場所 : 立命館大学衣笠キャンパス隣接アカデメイヤ ( 平和ミュージアム )  
3 階・K3 0 1 号室

報告者、報告主題

1 . Lluís Valls ( ユイス・バユス ) 立命館大学経営学部外国語常勤講師  
欧州連合 ( EU ) における労働移動とそのガバナンス  
スペイン・ポルトガル「cross-border」労働の事例 -

EU の諸条約の目的の一つは、統一労働市場を設立することである。今回の報告  
は、統一労働市場の設立過程はどのように政治・社会的に調整されているのか  
を考察する。そのため、?統一労働市場を設立するために EU 政策の流れを説明

する。?スペイン・ポルトガル「cross-border」労働についての諸調査の結果を紹介し、労働者の実態を分析する。?スペイン・ポルトガル「cross-border」労働を調整する労働組合などによって編制されたガバナンス・システムを紹介する。

## 2. 相原進 立命館大学社会学研究科後期課程

### 職業としての大道芸（仮題）

#### 路上の芸能に携わる人々の実践から見た文化研究の可能性

歴史的に見ると、大道芸人のような路上で芸能を行なう人々は、身分が低いのとみなされてきました。今日でも彼らは自分のやりたいことを貫いたり、趣味に生きたりしているような描かれ方をされがちです。しかし実際には、日々の糧を自らの芸によって得るための生業として芸をしているのです。

今回の報告では、大阪の「ちんどん通信社」などを対象として行なってきた調査資料をもとにし、今日における路上の芸能に携わる人々の実態について紹介します。そして彼らがどのような意図を持って、路上でのさまざまな実践を行なっているのかということを描き出します。その上で、路上の芸能の研究を通じて見えてくる、社会学における文化研究の新たな可能性についても示唆することにします。

研究会終了後に恒例の懇親会を開きますのでこれにもご参加ください。

関西研究会に関するや問い合わせは以下の通りです。

辻 勝次（立命館大学）:ktt01750@SS.ritsumeit.ac.jp

鈴木良始（同志社大学）:ysuzuki@mail.doshisha.ac.jp

#### . 助成金のご案内（証券奨学財団）

5月27日付けで、労働社会学会事務局宛に、財団法人「日本証券奨学財団」より「平成17年度研究調査助成募集要項」が送付されてきました。会員の皆さんに広くお知らせしてほしいとのことでしたので、メール配信させていただきます。詳細については、同財団ホームページ [www.jssf.or.jp](http://www.jssf.or.jp) をご覧ください。

#### . 次回幹事会及び研究会（前号第4号でお知らせ済みですが、再掲します）

##### 1. 幹事会

2005年7月9日（土）12:30～ 青山学院大学第17会議室（10F）

##### 2. 研究例会

2005年7月9日（土）14:00～ 青山学院大学第17会議室（10F）

発表予定者は、『ジャーナル』『年報』投稿予定者です。